

MUSEUM
OF
KAMEI
COLLECTION

カメイ美術館は、1994(平成6)年9月に、仙台市に本社を置く総合商社カメイ株式会社の創業90周年を記念して設立された財団法人(現:公益財団法人)カメイ社会教育振興財団の事業の一環として、文化及び芸術振興に寄与し、地域に貢献することを目的に開館いたしました。

財団設立代表者 故亀井文蔵が60年以上にわたって自ら収集した世界の蝶、亀井昭伍が収集した東北の誇る文化的財産である伝統こけし、そして美術史に大きな足跡を残す絵画・彫刻作品の数々を展示しています。蝶と伝統こけしと絵画芸術、3つの多方面にわたる展示を通じて、自然環境維持の大切さや東北地方の民芸文化への理解、芸術との触れ合いによる感性と知性の豊かな滋養となることを念願しております。



※カメイ美術館のもうひとつの名前は「ギャラリー-kupukupu」。
「kupukupu」とはインドネシア語で「蝶」を意味します。

※カメイ美術館は、平成23年11月にカメイ記念展示館より名称変更いたしました。

○開館時間：午前10時～午後5時(ただし入館は午後4時30分まで)

○休館日：毎週月曜日(祝日は開館)・年末年始(12/28～1/4)

○入館料：・一般300円/団体(20名以上)240円
・65歳以上・高校生以下無料
・児童生徒の引率教員・身障者および付添者等無料

○交通：・JR仙台駅・西口から徒歩10分
・市営地下鉄五橋駅・北4出口から徒歩3分
※駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。



公益財団法人 カメイ社会教育振興財団

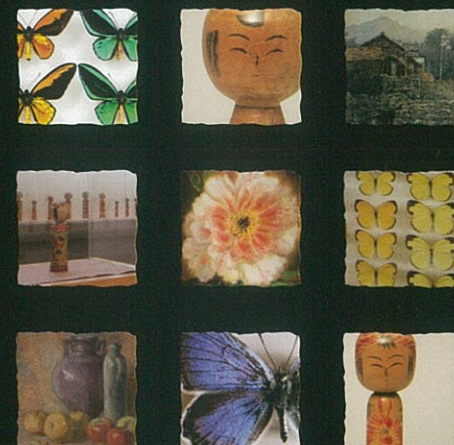
カメイ美術館

〒980-0022 仙台市青葉区五橋1-1-23
TEL(022)264-6543 FAX(022)264-6544

E-mail. info@kameimuseum.or.jp
http://www.kameimuseum.or.jp

カメイ美術館

MUSEUM OF KAMEI COLLECTION



世界各地の蝶、表情豊かな伝統こけし、絵画・彫刻の数々。
自然界の創造美と人の手が創り出すアートの世界へようこそ。



蝶

Butterfly

“自然は不思議なマジックにあふれている。”

この美術館に展示されている世界各地の14,000頭の蝶を目にすれば、どなたも納得できるでしょう。蝶たちの色や形は、自然環境に合わせて進化してきた、素晴らしい造形美そのものです。亀井文蔵コレクションは日本でも有数の収蔵品の多さを誇り、中には、大英博物館とここにしか無い世界的貴重品も見ることができます。



パラワンアカエイトリバナアゲハ♂



キシマドリシジミ♂



ツマキチョウ♂



こけし

Kokeshi

こけしは、東北地方固有のもので、ひとつひとつがその地方独特の特徴をかねそなえています。当館では亀井昭伍コレクションを中心に公開しています。戦前(大正から昭和10年代)の有名こけし工人の古作こけしを中心に、その伝統を継承する工人たちの秀作を加えたコレクションです。また、こけし文化の振興に寄与すべく、研究家、蒐集家の皆様による特別展も行っております。



小原直治 作(大正初期) 佐藤伝内 作(昭和16年) 平賀謙蔵 作(昭和10年頃) 高橋勘治 作(大正初期)



絵画

Picture

浅井忠、梅原龍三郎、安井曾太郎、藤田嗣治、中川一政、佐伯祐三、小磯良平ら日本近代絵画の黎明期を創り発展を担ってきた作家たちの風景や人物などの具象画を中心に、20世紀初頭の絵画運動で活躍したモーリス・ド・ヴラマンク、ジョルジュ・ルオー、ラウル・デュフィなどのコレクションを展示しております。また、地方芸術の振興に寄与すべく、東北ゆかりの作家などによる特別展も開催しています。



藤島武二
「瀬戸内風景」(1932年)



佐伯祐三
「バノ風景」(1925年)